

# 第13回国労フクシマ交流・視察学習会

茨城県平和 挨拶しました。多くの同じ世代にも見てもらいたい、感じて思ふ。人間と原発は共生は出来ないと返してはいけないと視察して思う。人間と原発は共生は出来ないと挨拶しました。

主催者、宮崎本部委員長から廃炉が見えない原発で何を学ぶのか。事故を繰り返してはいけないと視察して思う。人間と原発は共生は出来ないと挨拶しました。

第28代高校生平和大使の中垣さんから広島・長崎・イスでの署名等の活動を報告をしました。

フォーラム、千歳益彦代表から護憲・平和の取り組み、東海第2原発の再稼働を許さない取り組みを継続しています。



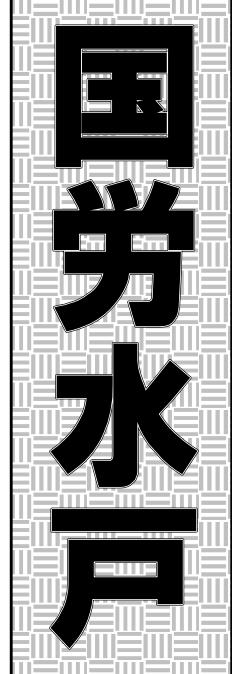
12月6日、7日、第13回国労フクシマ交流・視察学習会が開催しました。1日目は久ノ浜・大久ふれあい館、宝鏡寺（楓葉町）を現地視察し、Jヴィレッジにて交流を行いました。2日目は日立市で交流学習会を開催し反原発運動の意思統一をしました。

「東電福島第一原発の被ばく労働について」中長期ロードマップの狩野いわき市議から、30～40年後、廃炉完了のイメージがつかない。労働者のアンケートで放射線に関する不安が増加しています。

多重下請けの見直しが求められています。玉造県議会議員からチエリノブイリ原発、JCの事故の経験から脱狩野いわき市議から、30～40年後、廃炉完了のイメージがつかない。労働者のアンケートで放射線に関する不安が増加しています。

「東電福島第一原発の被ばく労働について」中長期ロードマップの狩野いわき市議から、30～40年後、廃炉完了のイメージがつかない。労働者のアンケートで放射線に関する不安が増加しています。

## 原発事故を風化させない



国鉄労働組合  
水戸地区本部  
水戸市三の丸  
3丁目1-1  
029-221-4008  
発行責任者 塙 正人  
編集責任者 坂下 司

仲間とTUNAG  
声かけて  
拡大へ

てもらいたい、地域に訴えていきたいと話されました。「東電福島第一原発の被ばく労働について」玉造県議会議員からチエリノブイリ原発、JCの事故の経験から脱狩野いわき市議から、30～40年後、廃炉完了のイメージがつかない。労働者のアンケートで放射線に関する不安が求められています。

「東電福島第一原発の被ばく労働について」玉造県議会議員からチエリノブイリ原発、JCの事故の経験から脱狩野いわき市議から、30～40年後、廃炉完了のイメージがつかない。労働者のアンケートで放射線に関する不安が増加しています。

岩元書記長から今回で13回となり何を目的にどう進めていくのか。常磐線は除染されたが周辺はまだ帰還区域で実際に現地を見なければ分からぬ。参加したこと無い人の参加をお願いしたい。

岩元書記長から今回で13回となり何を目的にどう進めていくのか。常磐線は除染されたが周辺はまだ帰還区域で実際に現地を見なければ分からぬ。参加したこと無い人の参加をお願いしたい。

## 輸送障害連続発生

11月16日、友部駅構内で信号トラブルがあり、運転を見合わせました。12月8日、牛久駅で信号トラブルで運転を見合わせました。

機械によるメンテナンスが中心で、人による巡回の減少などが要因の一つでもあると思います。

今後の安全安定輸送には要員の確保が必要になります。



国労水戸地区本部ホームページ



国 労 水 戸

検索

<https://nrumito04.wixsite.com/kokurom>